

小4理科 実験器具の使い方

名前

- 問1 アルコールランプのしんの長さについて、正しい説明をしているものはどれですか。
1. しんがランプの中に完全にかくれている状態が適切です。
 2. 約5センチメートル出ている状態が適切です。
 3. しんがランプの外に10センチメートル以上出ている状態が適切です。
 4. 約5ミリメートル出ている状態が適切です。
- 問2 火を使う実験を行うときに、万が一のことにそなえて、必ず近くに置いておくものは何ですか。
1. めれたぞうきん
 2. あつい手袋
 3. かわいた紙
 4. かわいたぞうきん
- 問3 アルコールランプやガスコンロなどの加熱器具を実験で使うとき、置いてはいけない場所はどこですか。
1. 安定した実験台の上
 2. 倒れやすい机の端（はし）
 3. 平らな机の真ん中
 4. 倒れる心配のない安全な場所
- 問4 アルコールランプの火を消すとき、ふたはどのようにかぶせますか。
1. ななめ上からすばやくかぶせる
 2. まっすぐ上からゆっくりかぶせる
 3. ななめ下からゆっくりかぶせる
 4. まっすぐ横からすばやくかぶせる
- 問5 アルコールランプにアルコールを入れるときの正しい方法について説明しているものはどれですか。
1. 容器からあふれそうになるまで、いっぱい注ぐ。
 2. 芯の先が少しぬれるだけの、ごくわずかな量にする。
 3. アルコールはまったく入れずに、芯だけをセットする。
 4. 全体の8分目（または3分の2程度）までに抑えて入れる。
- 問6 アルコールランプに火をつけるとき、何に火をつけて近づけますか。
1. ろうそく
 2. 別のアルコールランプ
 3. 紙のたば
 4. マッチ
- 問7 理科室で実験をするときに、けがなどの事故を防ぐために、もっとも大切にしなければならない心構えは何ですか。
1. 道具をたくさん並べておくこと
 2. 安全に気をつけて実験を行うこと
 3. 実験をできるだけ早く終わらせること
 4. 教室をにぎやかにして楽しむこと
- 問8 アルコールランプやガスコンロなどの加熱器具を、机の端（はし）に置いてはいけないのはなぜですか。
1. 器具が冷えて火が消えてしまうから。
 2. 器具が汚れて使えなくなるから。
 3. 器具に風が当たりやすくなるから。
 4. 器具が倒れやすくてあぶないから。
- 問9 アルコールランプの火を消すときには、何を使いますか。
1. 水の入ったコップ
 2. ふた
 3. うちわ
 4. めれたぞうきん
- 問10 火を使う実験の準備として、めれたぞうきんを近くに置いておくのは、どのようなことにそなえるためですか。
1. 道具の片づけ
 2. 机のよごれ
 3. 万が一の事故
 4. 実験のやりなおし
- 問11 アルコールランプに火をつけるとき、マッチの火はどの方向から近づけますか。
1. 下から
 2. 上から
 3. ななめ上から
 4. 横から
- 問12 理科室で「安全に気をつけて実験を行う」のは、何を防ぐためですか。
1. 掃除
 2. 遠足
 3. 事故
 4. 宿題
- 問13 実験用ガスコンロにガスボンベを取り付けるとき、上にする必要があるのはボンベのどの部分ですか。
1. 底の部分
 2. シールの部分
 3. 平らな部分
 4. 切れこみの部分
- 問14 アルコールランプを正しく使うとき、しんは何ミリメートルくらい出ている状態が適切ですか。
1. 約15ミリメートル
 2. 約5ミリメートル
 3. 約30ミリメートル
 4. 約50ミリメートル
- 問15 アルコールランプを安全に使うために、中に入れるアルコールの量は全体のどれくらいまでにしますか。
1. 5分目（または半分程度）
 2. 2分目（または5分の1程度）
 3. 8分目（または3分の2程度）
 4. 10分目（または満タン）
- 問16 実験用ガスコンロにガスボンベを取り付けるとき、ボンベの切れこみの部分はどちらの向きにしなければなりませんか。
1. 左
 2. 下
 3. 上
 4. 右